

令和5年度 第1回ミーティング 「PFAS 科学の再出発に向けて」

開催日 : 令和5年6月30日(金) ※参加無料

開催方法 : オンライン (京都大学 宇治キャンパス 宇治おうばくプラザ きはだホール)

<https://www.uji.kyoto-u.ac.jp/campus/obaku.html>

及び

オンライン (Zoom 配信 / 事前にお申し込みの方へアクセス方法をお知らせします)

プログラム :

時間	講演タイトル	講演者
13:00	Opening remarks	長谷川 健 (ユニット長・京都大学化学研究所)
13:05	PFAS 問題を巡る国内外の動向	廣木 雅史 (京都大学経済研究所)
13:25	SDA 理論 : 有機フッ素科学の再構築	長谷川 健 (ユニット長・京都大学化学研究所)
14:05	SDA 理論とフッ素系高分子	田中 敬二 (九州大学大学院工学研究院)
14:25	休憩	
14:40	MD 計算による SDA 理論の定量化	水口 朋子 (京都工芸繊維大学)
15:00	SDA 理論に基づく PFAS 分離・センシング法 創出に向けて	火原 彰秀 (東京工業大学)
15:20	SDA 理論を基にした有機フッ素材料の表面機能制御	粕谷 素洋 (公立小松大学)
15:40	休憩	
15:55	PFAS の光と影 : PFAS 環境問題の歴史	中山 祥嗣 (国立研究開発法人国立環境研究所)
16:15	SDA 理論で PFAS の分子毒性学を開拓する	古武 弥一郎 (広島大学)
16:35	PFAS 分子集合体解析に向けたマルチスケールシミュレーション	鷺津 仁志 (兵庫県立大学)
16:55	Closing remarks	長谷川 健 (ユニット長・京都大学化学研究所)

